

目次

はじめに

1

第1章 長期化する景気回復とその先行き

3

第1節 長期化する景気回復と景気循環の仕組み	6
1 長期化する景気回復の実態	6
2 景気循環と経済部門間の波及の仕組み	39
3 景気の先行きリスク	54
第2節 ゼロ金利解除後、安定的に推移してきた金融市場	55
1 安定的に推移してきた長短金利	55
2 調整局面を経て引き続き上昇基調を示す株式市場	60
3 基調的な円安傾向が続く為替市場	63
4 増加に転じた銀行貸出	64
第3節 緩やかな物価上昇への動き	67
1 引き続き緩やかな物価上昇へ向けての動き	67
2 持ち直しがみられる地価	77
第4節 持続する財政健全化	84
1 これまでの財政健全化の取組	84
2 財政健全化のリスクと今後の取組	88
第5節 まとめ	89

第2章 今後の成長に向けた生産性向上と企業行動

93

第1節 経済構造の変化とマクロの生産性の関係	95
1 労働生産性の推移と変動要因	96
2 生産性の国際比較と産業別の生産性	103
3 生産性向上のための課題	105
第2節 生産性の視点からみた日本企業の行動	108
1 厳しさを増す日本企業の競争環境	109
2 キャッシュフローの範囲にとどまる設備投資が生産性に与える影響	110
3 生産性の上昇という視点からみた日本企業のM&Aの実態	116
4 労働生産性の上昇に寄与する人的資本の強化	132
5 日本企業のガバナンスと生産性	138
第3節 日本企業のIT活用と生産性	142
1 改善の余地がある日本企業のIT利用	142
2 企業におけるIT活用のメカニズムと労働生産性	144
3 IT活用と企業内組織	150
第4節 我が国のイノベーションをめぐる課題	153
1 イノベーションを原動力としたアメリカ・EUの成長戦略	154
2 我が国におけるイノベーションの変遷と特徴	156
3 イノベーションを創出する経済社会環境と制度設計	157
第5節 まとめ	168

第3章**労働市場の変化と家計部門への影響**

171

第1節	雇用形態の多様化と家計部門への影響	174
1	増加する非正規雇用の実態	175
2	非正規雇用の増加の背景としての経済社会環境の変化	184
第2節	雇用構造の変化に対応した雇用制度改革	190
1	労働者派遣を促進した雇用制度の変更	191
2	雇用形態の多様化の視点からみた雇用保護制度の在り方	196
3	労働市場の制度変化に対応した労働紛争処理の必要性	200
第3節	雇用形態の多様化に対応した賃金、雇用条件の交渉過程	203
1	賃金・雇用条件の決定方法の歴史的な進展	203
2	経済理論的な視点からみた労使交渉過程	206
3	団体交渉の賃金決定に対する経済効果の検証	208
4	労働組合以外の賃金交渉の仕組み	211
5	賃金決定の仕組み	213
6	賃金決定に関する新たな動き	217
第4節	経済成長と格差の関係	223
1	経済発展段階からとらえた格差の変動	224
2	現代の海外諸国で再拡大する格差	227
3	再拡大する格差の背景となる経済社会環境の変化	233
4	格差拡大是正措置としての政策対応の考え方	235
第5節	まとめ	243

むすび

246

付図・付表

251

付注

271

参考文献一覧

295

図表索引**図表索引-1**

はじめに

第1章

第2章

第3章

むすび

付図・付表

付注

参考文献一覧

図表索引

コラム

1	経済財政諮問会議	2
2	アメリカにおける CEO 報酬についての分析	24
3	消費をいかにとらえるか	29
4	外国人投資家は順張りか逆張りか?	62
5	CPI 基準改定の影響について	69
6	三角合併を利用した M&A 戦略	119
7	技術型企业で進むワーク・ライフ・バランスへの取組	136
8	中小企業の IT 活用の遅れ	146
9	「知識創造経営」からみた情報ネットワークの質	152
10	非正規雇用者という用語について	189
11	社会心理学による実験 成果主義による賃金の差と労働インセンティブの関係 ...	222